光沢のある小さな黄葉。新芽が美しい。

＜植物名＞

イヌツゲ

水やり
土の表面が乾いたら水やりをする。

置き場所
日なたで肥沃な土壌を好む。

用土肥料
肥料は時々与える程度でよい。

植え替え
特記事項なし。

ふやし方
接ぎ木、挿し木、株分け

冬越し
特記事項なし。

使い方　鉢植え、庭植え、生垣、盆栽

学名　Ilex crenata

英名　box-leaved holly、Japanese holly

属名　モチノキ

科名　モチノキ

性状（分類）　低木，常緑性

原産地　日本

花の色　白

開花期　5～7月

購入時期

草丈　20ｃｍ～6m

ID　437

季節　春 夏

JFコード　20079

冬越しと置き場所

日なたで肥沃な土壌を好む。日当りがよいと葉が美しく発色する。夏の強い西日に当たると、葉が焼けることがある。

その他の解説

肥料は時々与える程度でよいが、不足すると葉色が悪くなり枝が枯れてしまう。ハマキムシに注意する。

特徴１

一年中きれいな葉を観賞することのできる常緑低木。土の表面が乾いたら水やりをする。

特徴2

密生した細い枝に光沢のある小さな黄葉をつけ、夏には白い小さな花が咲き、秋になると果実が黒紫色に熟す。一年中きれいな葉を観賞できるが、特に美しいのは新芽の季節。庭園・公園・街路樹などの公共緑化、生垣などによく使われている。